

# ～J-クレジットで収入を増やす～ J-クレジット取得をサポートします



## J-クレジット制度とは…

◎温室効果ガス（二酸化炭素等）の排出削減量や吸収量をクレジットとして国が認証する制度です。

温暖化対策は国を挙げて取り組まれており、2023年4月～GX(グリーントランスフォーメーション)リーグ」は約700社で排出権クレジット取引をスタートしました。また、2026年には本格稼働し、政府が業種ごとに排出削減目標を設けることが予定されています。その排出削減目標の達成には、J-クレジットの活用も検討されており、今後J-クレジットの市場は拡大すると見込まれます。

## Q. どうして二酸化炭素が森林からの収入になるの？



A. 適切な管理をされた森林が吸収する二酸化炭素の量を「クレジット」として国が認証します。「クレジット」として認証されると売買が可能となり、所有林の二酸化炭素吸収機能が販売できる可能性が生まれます。

温室効果ガスの排出削減または吸収量の増加につながる事業の実施

省エネ設備の導入  
(燃料転換、高効率化)

再生可能エネルギーの導入

適切な森林管理



ボイラーの導入 照明設備の導入

太陽光発電設備の導入

植林・間伐等

つくるひと  
J-クレジット創出者 (中小企業、農業者、森林所有者、地方自治体等)

CO<sub>2</sub>等の排出削減・吸収量  
(J-クレジット)

資金循環

目標達成、CSR活動  
カーボン・オフセット



つかうひと  
J-クレジット購入者 (大企業、中小企業、地方自治体等)



CDP・SBTへの活用  
RE100の目標達成

温対法・省エネ法の報告

カーボン・オフセット

SHIFT 事業  
ASSET 事業  
経団連カーボンニュートラル  
行動計画の目標達成

## J-クレジット取得者の声



木材の売上と補助金収入では所有林の維持が難しいと感じていたが、今までになかったJ-クレジットの売上がプラスされて経営意欲が出た。

これまで縁のなかったような業界、会社、団体と繋がれて所有林の価値を見直し、経営の面白みを感じた。

所有林が地球温暖化防止の役割を担っていることを実感できた。

所有林からの収入はもう木材の売上と補助金だけではありません！

J-クレジットを所有林の経営管理に生かしましょう。



J-クレジット制度は、

**誤った計画書を作成すると、申請のやり直しができない制度**

となっているため、申請には制度の十分な理解と細心の注意が必要です。

当社の代表は2009年よりJ-クレジット制度の登録・認証支援を行っており、豊富な経験をもとに支援サポートを提供いたします。

### ◎弊社の強み◎

**J-VER及びJ-クレジットの森林吸収プロジェクトの登録・認証サポート数は130件以上**

## ＊＊サポート内容＊＊

### ◎J-クレジット制度への適格性評価（無料）

J-クレジット制度に登録できるかの判定、予想吸収量を算定します。  
森林経営計画の履歴にのる間伐や植栽など施業面積と今後の年度別間伐面積・主伐面積をご連絡ください。

### ●J-クレジット制度の戦略策定

森林からより多くの吸収量を発行するための戦略策定の支援を行います。

### ●J-クレジット制度の登録サポート

J-クレジット制度への登録支援を行います。  
J-クレジット制度の計画書及び関係書類一切の作成、妥当性確認への立会、指摘事項への対応のすべてを行います。

### ●J-クレジット制度の認証サポート

J-クレジット制度への認証支援を行います。  
J-クレジット制度のモニタリングと、モニタリング報告書及び関係書類一切の作成、検証への立会、指摘事項への対応のすべてを行います。

### ★多様な契約スキーム（計画）の提供★

#### 個別契約もしくは包括契約スキームの提供

戦略策定、登録支援、認証支援について、個別契約や包括契約、クレジットや売上による分収契約など、多様な契約スキームを提供します。

#### 「ゼロ円でJ-クレジット」の提供

取り組みたいが今年度予算がない場合など、初期費用は当社で負担し、ゼロ円でJ-クレジット制度を始めるスキーム「ゼロ円でJ-クレジット」も提供します。（一定の条件があります。）

**山陽商事に新しい仲間が加まりました**

代表経歴（前田 滋）元三菱UFリサーチ&コンサルティング研究員

①三重県尾鷲市出身で、実家は專業林家

②東京農工大学・大学院・チューリッヒ工科大学(ETHZ)で林学専攻

③森林や林業の価値を高めるため、フォレストバリューと命名・起業

【お問合せ先】 フォレストバリュー株式会社 J-クレジット担当

TEL : 0868-26-1036

Mail : fvinfo@sanyo-trade.co.jp

**Forest Value** 